

メールマガジン

E-roken

URL <https://www.roken.or.jp>

2021年
11月15日 現在
第416号まで
配信中

<登録・配信に関するお問い合わせ先> 公益社団法人 全国老人保健施設協会事務局
TEL : 03-3432-4165 E-mail : info@roken.or.jp

編集後記

私のフィールドワークの拠点である紀南地域（三重県最南端）における高齢化の現状は、全国平均の20年以上先をいっているといわれ、また医療・介護の資源が少ない地域です。

そのようななか、現在ある資源をより効率的に機能させるためには、さまざまな職種が「より顔の見える」関係を築き、他職種を「より理解し合う」ことが大切という思いから多職種が連携して研さんする場として活動している、紀南地域包括ケア研究会「いこら」という任意団体があります。私も参加しています。

「いこら」では、ある歯科衛生士から出た「私たちのアイドル、菊谷武先生を紀南へ呼んで」という声をきっかけに、講演会の開催、「口腔

リハビリテーション多摩クリニック」の見学、「第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会大会」での発表を行ってきました。菊谷先生とは縁がある地域です。先生の言葉で最も印象に残っているのが、「摂食嚥下の注目が薄い理由の1つは、2枚の唇がなかを見えなくさせているからですよ」です。

摂食嚥下は、その重要性を理解していても、後回しとなる傾向があります。しかし、在宅復帰・在宅療養支援等指標で、言語聴覚士の配置が評価されたことなどを考えると、摂食嚥下リハビリは今後の老健施設にとって重要事項であると認識しています。

全老健広報情報委員 大久保 豊

次回 老健1月号 予告

| 特集 |

新春対談

土生栄二 厚生労働省 老健局長

×

東 憲太郎 全老健 会長

老健 月刊 全国老人保健施設協会機関誌

2021年12月号（第32巻第9号 通巻317号）
定価1,000円（税・送料込）※会員購読料：会費に含む

編集発行人—東 憲太郎

発行所—公益社団法人全国老人保健施設協会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル6階
Tel 03-3432-4165 / Fax 03-3432-4172

E-mail info@roken.or.jp

HP <https://www.roken.or.jp>